

## 「EGFR タンパク検査」 検査中止のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、標記項目は2008年に切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌患者を対象に分子標的治療薬セツキシマブ(商品名:アービタックス®)および検査試薬であるEGFR pharmDx「DAKO」の承認に伴い、2009年より検査受託を開始いたしました。

しかし、現在はアービタックス®の治療効果を予測するコンパニオン診断用検査としてRAS・BRAF遺伝子検査が推奨されており、アービタックス®の添付文書および大腸癌治療ガイドラインからもEGFRタンパク染色に関する記述が削除されています。

そのため、試薬製造販売元(アジレント・テクノロジー株式会社)において検査試薬の製造販売が終了され、当該検査の受託を中止させていただくことになりました。

先生方にはご不便をお掛けすると存じますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

### 記

#### ■検査中止項目

頁	項目コード	検査項目名
229	-	EGFRタンパク検査

#### ■検査中止期日

- 本案内をもって検査を中止いたします。

以上